



DEN

No.5

2011.11.30発行

作業療法を伝える — NEWS&COMMUNICATION

心豊かに作業療法



絵てがみ体験

作業療法フェスタ2011にて



CONTENTS

- 1 インタビュー / 太田 有美 氏 (湯布院厚生年金病院)
- 3 インタビュー / 得丸 真紗子 氏 (佐伯中央病院)
- 5 まんが作業療法物語 ～脳梗塞編～
- 9 施設紹介 / 佐賀関病院
- 10 施設紹介 / 永富脳神経外科病院

- 11 以心DEN心 — 作業療法コラム —
- 12 活動報告
- 14 教えて！作業療法 — 自助具の活用方法 —

インタビュー

「心」のあり方に 寄り添うことのできる職業

財団法人 厚生年金事業振興団
湯布院厚生年金病院

作業療法士 太田 有美 氏

Ohta Yumi



Q 勤務先での作業療法の役割を教えてください。

A 当院は、由布岳を背景に自然豊かな山々に囲まれた場所に位置するリハビリテーション専門病院です。病院全体のベッド数は291床で、そのうち回復期リハビリテーション病棟^{※1}が180床あり、入院されている方の9割以上がリハビリの対象者となっています。



▲病棟カンファレンス

当院入院対象者を診断別に見ると、脳梗塞や脳出血などの脳血管疾患が約6割、大腿骨頸部骨折^{※2}を含む整形外科疾患が約3割となっています。また、通所リハビリテーション(デイケア)と訪問リハビリテーションといった在宅のリハビリも行っています。

このような環境の中、私たち作業療法士は、病気を発端に生じる様々な障害を持った対象者とご家族に対し作業療法を展開しています。

Q どのような作業療法を提供されていますか？

A 私は、主に回復期リハビリテーション病棟に所属し作業療法を提供しています。ここで提供する作業療法は、一日最大3時間(理学療法・言語聴覚療法を含み、疾患によって異なります)の個別的で、集中的なアプローチです。

また、対象者の抱えている問題は、身体面や精神面だけでなく今後の生活に関することなど多岐に渡ります。そのため、対象者やご家族の希望を伺いながら、作業療法士は、様々な専門職と共同でリハビリテーション計画に基づいたリハビリを提供しています。



▲布団の上げ下ろしの訓練

Q 作業療法を提供する上で心掛けていることを教えてください。

A 回復期リハビリテーション病棟の作業療法は、対象者の回復段階に合わせながら、できるだけ早期に排泄、整容、着替え、入浴などの活動面へ働きかけ、在宅や地域生活への復帰を支援することが求められます。その中で、作業療法は単に機能回復に終始するのではなく、提供したリハビリが対象者の実際の生活場面に反映され、在宅や地域に帰られた際に役立つものとなるよう心掛けています。そのため、訓練室だけの訓練ではなく対

象者の過ごす病棟へも出向き作業療法を行っています。また、対象者の退院後の生活は一人一人違いますので、退院後の過ごし方を対象者やご家族と共に考え多様性のあるプログラムを提案していきます。

Q 最後に作業療法を一文字で表してください。

A 「心」という文字です。作業療法の歴史を振り返ると作業療法士は、身体面と精神面の相互関係を重視しリハビリを提供してきました。それは、作業療法独自の歴史から発展しました。

作業療法士は、どんな障害のある対象者であっても、少しの可能性も見逃さず、その人らしさを引き出し、生活の再建をお手伝いすることができる職業だと思います。それはやはり作業療法士が「心」のあり方に寄り添うことのできる職業だからだと感じています。



▲園芸活動

- ※1 回復期リハビリテーション病棟
脳血管疾患または大腿骨頸部骨折を患った対象者に対して、日常生活に必要な能力の向上による寝たきり防止と家庭復帰を目的としたリハビリを集中的に行う病棟。
- ※2 大腿骨頸部骨折
高齢者の転倒などによる足の付け根部分の骨折

勤務先



事業所名 財団法人 厚生年金事業振興団
湯布院厚生年金病院

所在地 由布市湯布院町川南252

病床数 291床

リハビリ職員数 作業療法士53名・理学療法士62名
言語聴覚士23名

PROFILE



おおた ゆみ
太田 有美

平成14年3月 熊本リハビリテーション学院卒業
(現:熊本総合医療リハビリテーション学院)

平成14年4月 湯布院厚生年金病院入職

平成18年 福祉住環境コーディネーター2級取得

平成20年 介護支援専門員取得

…現在に至る

インタビュー

人が相手だからこそ 温かい仕事です

医療法人 小寺会 佐伯中央病院

作業療法士 得丸 真紗子 氏

Tokumaru Masako

Q 勤務先での作業療法士の役割について教えてください。

A 当院には一般病棟、回復期リハビリテーション病棟、療養病棟^{※1}、緩和ケア病棟^{※2}があり、認知症、脳血管疾患、骨折、パーキンソン病、悪性腫瘍(がん)などの疾患の方が作業療法の対象になります。また、当院は糖尿病の専門病院のため、糖尿病管理を含めた生活指導を行っています。作業療法士は、麻痺などにより失われた機能の回復を図る機能訓練や、食事、排泄、入浴などの日常生活に必要な動作を練習し、対象者の望む生活に復帰できるよう援助しています。また、作業療法士の立場から他職種やご家族への働きかけを行っています。

Q どのような作業療法をしていますか？

A 対象者の退院後の生活を考慮して、退院前に家屋調査を実施し、自宅に近い環境を設定したりリハビリを行っています。例えば、果実栽培が趣味の方の自宅に訪問し、実際の畑で農耕作業の練習を行ったり、糖尿病の方への献立作りと調理の練習を行っています。脳血管疾患の方には、機能訓練だけでなく入院による活動量の低下の予防や、自信の回復、達成感を感じてもらうなどの目的でビーズ細工やワイヤークラフトなどの創作活動を実施しています。



▲創作活動でつくられた作品

Q 作業療法を実施するうえで心がけていることを教えてください。

A 対象者の気持ちに寄り添い、その方が望む退院後の生活を十分把握している存在となり、知り得た情報を他職種と共有することを大切にしています。対象者は、「以前のようにできない」「苦しい、きつい」などの様々な思いを抱えリハビリに取り組まれていますので、決して治療者の自己満足にならないように、まずはどのような生活を送りたいかを聞き、少しでもそれに近づけるよう心がけています。またリハビリ中は励ましたり共感することで、「今日一日が楽しかった」、「きついリハビリも頑張れた」と生きがいや満足感を感じてもらうように心がけています。



▲園芸活動

Q 最後に作業療法を一字で表してください。

A 「温」です。

私は一生懸命リハビリに取り組まれる対象者とそれを支えるご家族から人間として多くのことを学んでいます。作業療法は人が相手だからこそ温かい仕事です。これからも多くの方の笑顔をいただきながら、人と人の関わりを大切にし、対象者が笑顔で地域に帰り、その人らしい生活に戻れるようサポートしていきたいです。



▲排泄動作の訓練

※1 療養病棟

症状は安定しているが、家庭や施設に戻るには不安が残る対象者に対して、看護・介護及びリハビリテーションを継続して行う病棟。

※2 緩和ケア病棟

がんともなう苦痛で悩む対象者に、それらの苦痛の緩和を最優先し、その方らしい時間を過ごせることを目指した病棟。

勤務先



事業所名 医療法人 小寺会 佐伯中央病院

所在地 佐伯市常盤東町6-30

病床数 149床

リハビリ職員数 作業療法士13名・理学療法士12名
言語聴覚士4名

PROFILE



とくまる まさこ
得丸 真紗子

平成19年3月 大分リハビリテーション専門学校
作業療法士科 卒業

平成19年4月 佐伯中央病院 入職

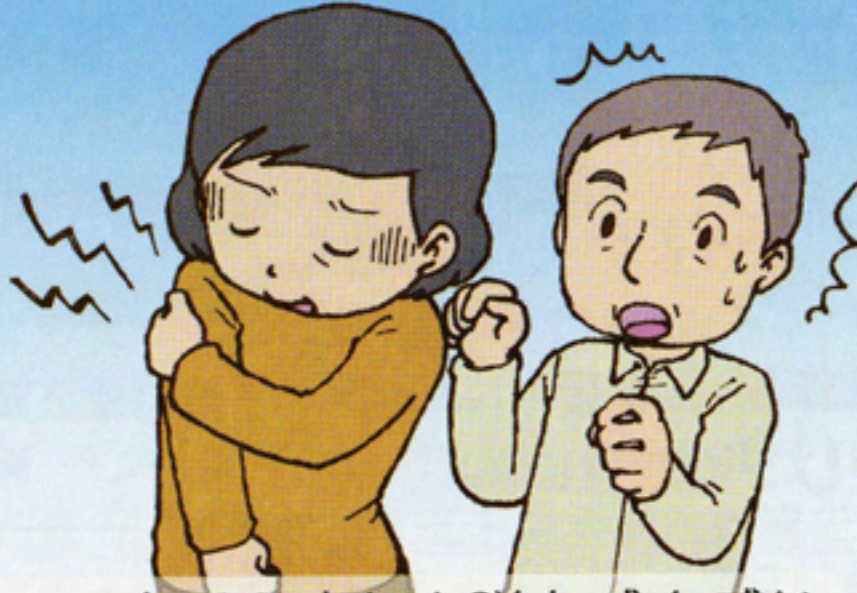
まんが 作業療法物語

～脳梗塞編～



生活に寄り添い、生活の質を向上させるために

Aさんは夫と二人暮らしの60代の専業主婦です。

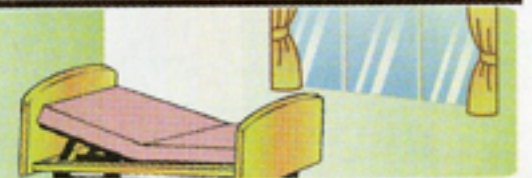


ある日、右手に痺れと脱力感を感じ
その場に倒れ込んでしまいました。



Aさんは近くの救急病院へ
搬送されました。

診察の結果、医師から脳梗塞と診断され、入院生活が始まりました。



入院当初は右半身に
マヒが残り、身体を思うように
動かすことができず、
何をするにも介助が
必要な状態でしたが



できる限り身体の
機能が回復するように、
入院してすぐから、
積極的に歩く練習や
機能訓練を
おこなっていきました。



また家庭復帰に向けた
食事・入浴・
更衣・排泄などの



日常生活に必要な動作を
作業療法士と一緒に
練習して
いきました。



家庭復帰に向けた練習は
順調に進み、自分で行えることも
徐々に増えていきました。

料理も以前のように
作れるようになるかしら…



わかりました
調理の練習も
していきましょう

右半身に重度のマヒは残りましたが、
約半年の入院生活も順調に経過し、退院の日が近づいたのですが…

病院で練習してきたことが
家でもできるかしら…

それでは訪問リハビリテーションを
利用してみてもいいでしょうか？

作業療法士が自宅での
リハビリのお手伝いをしますよ

ご家族も交えて
相談してみましょう！

病院で獲得した動作がそのまま自宅で行えない方もいます。

自宅で継続して練習することが社会参加を早めることにつながります。

そして退院後は、Aさんの自宅での作業療法が始まることになりました

作業療法士の大分 療子です。
これから一緒にAさんに
必要な動作を練習しましょう！

こうしてAさんは1日1時間を週に2回、自宅で、
必要な動作の練習を行っていくことになりました。

まずはじめに、療子さんは
病院で獲得した入浴や歩くなどの
日常生活で必要になる動作が
自宅でも、
ちゃんと行えるかどうか、
Aさんと確認していきました。

『入浴動作のチェック』

『部屋の中での
移動のチェック』

『階段の昇り降り
のチェック』

そして、調理の練習を
行う日がおとずれました。

夫が好きな肉じゃがを
作れるようになりたいんです

入院中に“釘付きまな板”を
教えてもらいましたが、
まだ上手く使えないので
用意してなくて。

ちょうどよかった。
わたしが用意してきていますよ

この釘の所に玉ねぎを
刺してから半分に
切るんですよね？

そうですよ。もう一度
慣れた台所で使ってみましょう



あらっ
上手くできないわ

焦らずに、
少しずつ練習して
いきましょうね

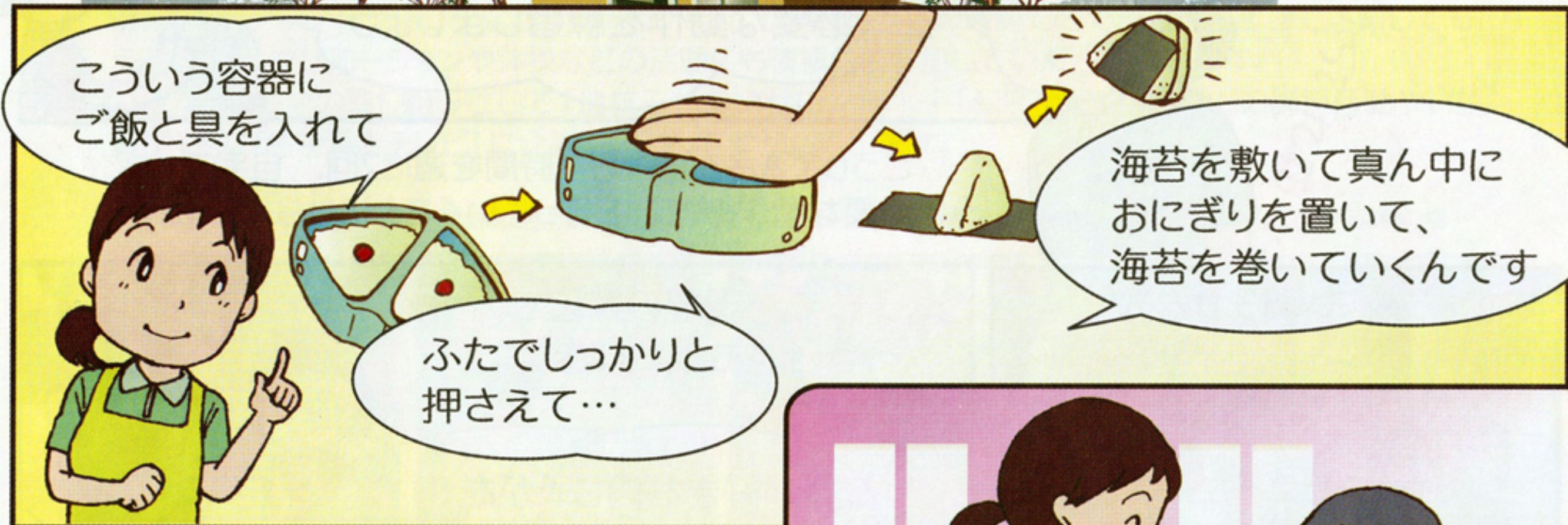
半分にした玉ねぎのヘタを
釘に刺して皮をむいて…

釘に刺したまま
切るんです

おにぎりのはたらき



今日はおにぎりを
作ってみましょう



こういう容器に
ご飯と具を入れて

ふたでしっかりと
押さえて…

海苔を敷いて真ん中
におにぎりを置いて、
海苔を巻いていくんです



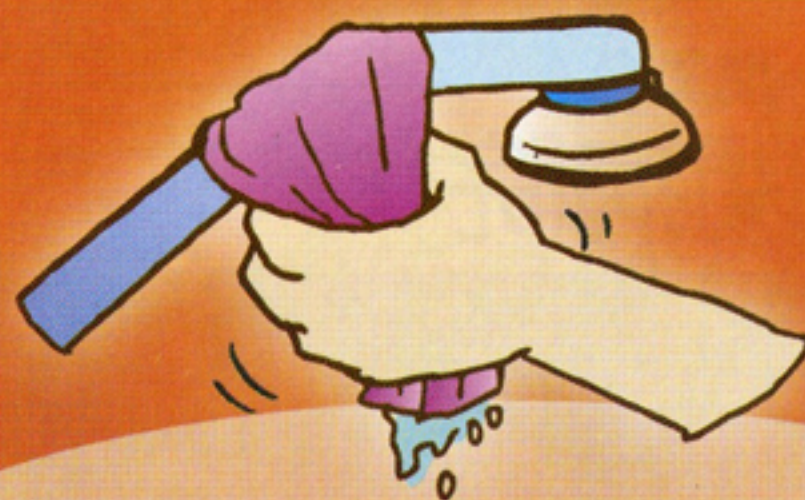
では、千切りをやってみましょう！
そういうキャベツが一番良いんです

まずは等分にカットして

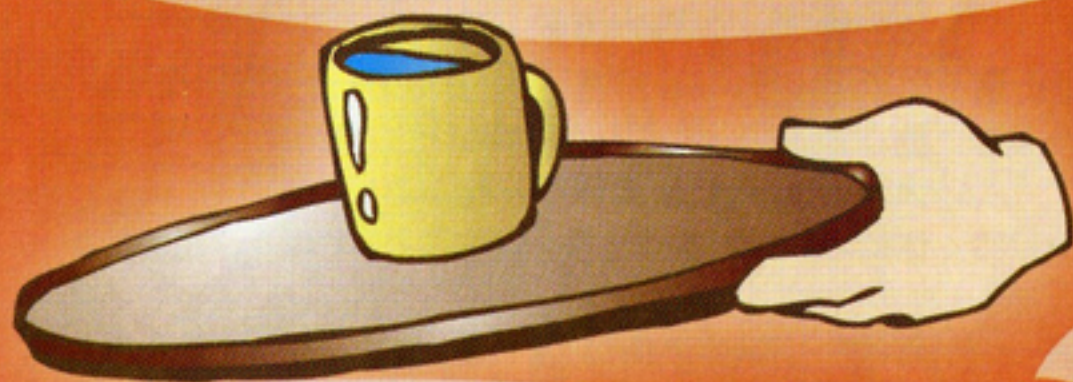
あ、そういえば
療子さんに言われたとおり、
重くて硬いキャベツを
選んで買ってきましたよ

濡れ布巾の上に置いたスライサーで
スライスしていけば出来上がり！

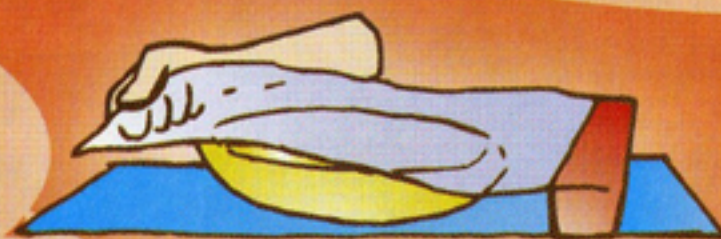
台布巾を絞るときは、濡らした台拭きを蛇口にかけて絞ることで片手でも絞ることができました



ご飯を運ぶときには、片手でお盆を握って食卓まで料理を運ぶことができました



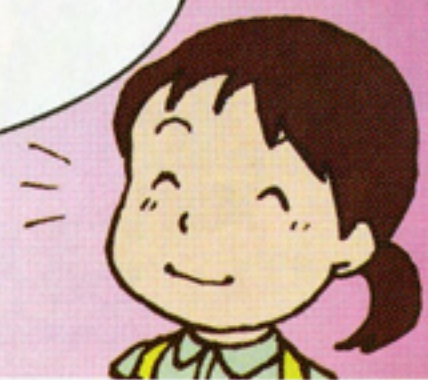
作りすぎておかずが余ったときには、滑り止めシートを用いて簡単にラップをかけることができました



うれしいわ…!



いろいろ工夫すれば、以前のように、夫に料理を作ってもらえるようになるわね



作業療法では、残された能力を最大限に発揮する環境を整えながら、やりがいや生きがいのある目標を達成するお手伝いをします。

料理をすることが好きだった A さんの場合、再び夫のために手料理をつくれるようになるということが



自信を取り戻すきっかけとなり、生活の色々なことがどんどん上達していききました。

もちろん料理の味付けは…

やっぱりうちの奥さんの手料理は最高だな!

私のより A さんのほうが美味しい!!

おわり

医療法人 関愛会

佐賀関病院



施設紹介

所在地：大分市大字佐賀関750-88

電話：097-575-1172

診療科：内科・循環器科・呼吸器科・消化器科・外科
整形外科・小児科・眼科・耳鼻科

病床数：90床（一般病棟、回復期リハビリテーション病棟）

対象疾患：脳卒中、パーキンソン病、脊椎圧迫骨折、
大腿骨頸部骨折、廃用症候群 等

関連施設：佐賀関診療所／一尺屋診療所／清川診療所／こうざき
クリニック／せきあいクリニック／三重東クリニック／住宅型
有料老人ホームみかんの家／デイケアこうざきもみの木／
デイケアきよかわもみの木／デイサービスひまわり

職員数：216名（うち作業療法士7名）

当院は、一般病棟50床、回復期リハビリテーション病棟40床の地域に密着した病院です。地域の方が安心して暮らすことを目指しています。

当院の取り組みとして、自宅復帰を目標にからだの能力を向上し、日常生活に必要な動作の改善を図りながら対象者がその人らしく生活できるようにリハビリを行っています。からだに対するリハビリだけでなく、自宅での生活様式に合わせたリハビリを提供するため、病棟で食事後に洗面や排泄の動作の練習なども行っています。また、対象者の家へ外出し自宅でのリハビリや、退院後も安全に暮らせるように追跡調査・アフターフォローなども行っています。リハビリ以外の時間でもできるだけ起きて活動してもらうため、レクリエーションや体操などの活動にも積極的に参加していただいています。

また、その他の取り組みとして『地域ふれあいサロン（※1）』『転倒予防教室』などの講演活動や、佐賀関TVの『生き生きテレビ』に介護予防として参加しています。

※1 地域ふれあいサロン

住み慣れた地域で、いつまでも楽しく健康に過ごしてもらうことを目的に、公民館等でレクリエーションや創作などを行う活動の場



1日の流れをつくり在宅へ

日常生活に必要な動作練習



自宅での練習



園芸活動



調理動作の練習



私たちがリハビリを応援します



退院後追跡調査



地域で生き生き、予防的リハビリテーション

地域ふれあいサロン



佐賀関TV

いっぺん佐賀関に
きてみよ!

困っていることが
あればお気軽に
ご相談ください。

佐賀関病院
作業療法士
土井脇健太



医療法人 健裕会

永富脳神経外科病院



施設紹介

所在地：大分市西大道町2丁目1番20号

電話：097-545-1717

診療科：脳神経外科、神経内科、放射線科
リハビリテーション科

病床数：153床

対象疾患：脳卒中、頭部外傷、脳腫瘍、髄膜炎
神経難病（パーキンソン病等）等

関連施設：サンテラスながとみ（介護老人保健施設）
にこにこテラス（施設内保育所）

職員数：230名（うち作業療法士13名）

当院は、ICU（集中治療室）、急性期一般病棟、回復期リハビリテーション病棟、障害者施設等病棟（※1）を持つ脳神経外科の専門病院で、発症して平均1.5日という超急性期からリハビリを行っています。発症して間もない頃は、対象者の体調や心理状態に変化が起こりやすいので、医師や看護師を中心とした病棟スタッフと協力し、対象者をしっかりと支えるように努めています。また、ご家族も脳卒中等の疾患についての知識が少なく、不安を抱いている場合が多いので、ご家族に対して適切な情報提供を心がけています。

回復期リハビリテーション病棟は、平成20年に開設され今年で3年目ですが、急性期と併設している特徴を活かして、情報を密に共有し、切れ目のない一環したリハビリを行っています。また、病棟スタッフとともに、対象者に対してより良い支援を提供するために「家族教室」、「病棟レクリエーション」、「園芸活動」などにも取り組んでいます。

※1 障害者施設等病棟

主に重度の意識障害や神経難病を持つ対象者が長期にわたり療養生活することができる病棟



家族教室



病棟での園芸活動



手の機能回復訓練



機能訓練



私たちがリハビリを応援します



リハビリ室の治療風景

ガンマナイフ治療

開頭手術を行わない新世紀のメス

開頭手術をせずに脳内の病変への治療を可能にしました。基本的な入院期間は2泊3日で、健康保険も適応されます。

当院の治療実績 平成11年導入から**3268**件
(平成22年末現在)

●お問い合わせ
当院ガンマナイフセンター
TEL097-545-1717
FAX097-545-1745 まで

私たちが担当します。



急性期担当
鳥越 克志



回復期担当
細川 祐司

作業療法とは

— 患者さんから教えられたこと —

監事 渡邊 千鶴子

(大分リハビリテーション専門学校)



毎年、夏、冬に必ず届く葉書があります。

Aさんからの葉書は今年も届きました。絵の描かれている暑中見舞い葉書に俳句が添えられ、近況が記されています。Aさんは、30年前に私が担当した、身体に重度の障害のある頸髄損傷の患者さんです。起立性低血圧のため、ベッドから起こすとめまいや気分不良がおこり、そのたびにリクライニングの車いすの背もたれを倒し、足部をあげ様子をみながらの毎日で、訓練室にたどり着き、訓練をはじめまでに時間を要したものでした。そんなAさんに作業療法で、手の装具を作り、それにペンを取り付け書字訓練、ペンをスプーンに交換し食事訓練をしましたが、体のほとんどの筋が麻痺し、上肢のわずかに残った筋力で手を動かすことは大変な作業です。すぐに疲れなかなか文字になりませんし、食事もうやくすくい口まで運ぶ、きつと食べた気などしなかったことでしょう。でも、離れて暮らしているまだ小さい子供さんに手紙を書くという目標を持ち、少しでも「自分にできること」を増やそうと、がんばった毎日でした。少し経つと、「ワープロ」が出現し、文字を書くことから打つことに変わり、手の装具に取り付ける用具にワープロ操作のスティックが増えました。「これはいい、でも操作を覚えるのが大変だ」と苦笑いしながら、キーボードに向かう時間が長くなっていくAさんでした。退院後、初めて届いた葉書は、「何とかやっています」とバランスよく打たれた文字でした。

Bさんもこの頃の患者さんです。ワープロ検定2級をめざし訓練をしていました。訓練後の病室でも、休みの日も練習したいと言われ、何とかワープロの貸し出しをお願いできないものかと、上司に相談したところ、熱意が通じ、病院備品の個人借用を許可してくれました。「ワープロ検定を受験したいが、車いす使用者で、手にも障害があり、操作の用具をつけないと打つことができません。」と相談したところ、受験会場を病院にしてくれ、一人の受験者のためにわざわざ出向いてくれた商工会議所の方、Bさんの熱意、多くの人の協力もあり、合格しました。退院後、「就職も決まり、大変なこともあるが、自宅通勤で頑張っている最中。」と一報がありました。その後、「結婚しました」の写真つき葉書が届きました。

Cさんは、スポーツ好きの脊髄損傷の患者さんです。膀胱管理から、車いすでの日常生活動作訓練をしました。ちょうど、大分国際車いすマラソン大会が開催され、パンフレットを開き結果に話がはずみ、「車いすマラソン大会に出場するぞ」と言って退院しました。ある年の葉書には「今年は大分！」とあり、大会会場で再会することができました。退院後、家族に支えられながら、トレーニングに励んだそうで、完走したゴール先に奥さんと子供さんが手を振って待っていました。

ほかにも、退院した患者さんからのハガキが届き、大変そうでもいきいきとした様子や、穏やかに暮らしている様子などがうかがえます。

患者さんにとって、入院生活よりそれからの社会生活の方がはるかに長いため、地域生活の豊かさが求められます。多くの関わりを持った患者さん・ご家族から、人は障害があってもなくても、家族とともに地域で生きていく楽しさや大切さを教えてもらいました。

現在、私は臨床を離れ、作業療法教育の場に身を置いています。そのせいもあり、「作業療法(士)」について考える機会が増えました。

作業療法は、生活障害の改善を第一義的に考えなければなりません。生活とはすなわち生きていくことです。障害の軽重を問わず、生きていく途中で今までの生き方とは異なる方法を選択せざるを得なかった人に対して、人には多様な生き方があることを示し、その歩みの中で自己実現の方法をともに考えていく、生きるということはまさに作業療法で提唱する「作業」そのものだと思うのです。

活動報告 2011年6月 ▶ 9月

啓発普及活動

作業療法一日体験 参加者数：県内高校生83名

期 間：平成23年7月～8月
場 所：会員所属施設 43施設
内 容：作業療法体験や見学等による作業療法(士)の啓発・普及活動

次ページで詳しく

リハビリテーション相談窓口設置

日 時：第1回 平成23年6月5日(日)10:00～12:00
第2回 平成23年7月3日(日)10:00～12:00
場 所：大分県作業療法協会ビル 1階
内 容：リハビリテーション相談、西春日地区へのチラシとパンフレットの配布

作業療法フェスタ2011 参加者数：約600名

日 時：平成23年8月21日(日)10:00～16:00
場 所：イオン パークプレイス大分店
内 容：こども作業療法体験、絵てがみ作成、高齢者・障害者疑似体験、リハビリテーション・認知症相談、福祉用具体験・展示

次ページで詳しく

リレーフォーライフ大分2011への参加

日 時：平成23年9月23日(金)13:00 スタート
24日(土)13:00 ゴール
場 所：大分スポーツ公園内 大芝生広場
内 容：チャリティー参加

参加者数：83名
内訳／会員49名
非会員34名

作業療法の日 公開講座 参加者数：11名(西春日地区の方)

日 時：平成23年9月25日(日)10:00～11:30
場 所：大分県作業療法協会ビル 2階
テーマ：「認知症の予防方法」
内 容：作業療法(士)の紹介、認知症の予防方法の紹介など
講 師：後藤 英子氏(常務理事/大分リハビリテーション専門学校)
津留 翔子氏(湯布院厚生年金病院)

次ページで詳しく

研修会等

【教育事業】

新卒者研修会 参加者数：65名

日 時：平成23年6月12日(日)13:00～17:00
場 所：ビーコンプラザ 中会議室
内 容：①当協会の歴史・組織並びに公益社団法人への移行について
講師：高森 聖人氏(会長/富士見が丘診療所)
②日本作業療法士協会 生涯教育制度について
講師：工藤 友治氏(大分下郡病院)
③関係諸団体からのお知らせ
④当協会入会について

現職者共通研修 I 参加者数：42名

日 時：平成23年7月24日(日)9:30～15:00
場 所：はさま未来館 中研修室
内 容：①作業療法生涯教育概論 ……(受講者：35名)
講師：工藤 友治氏(大分下郡病院)
②職業倫理 ……(受講者：34名)
講師：山本 勝一氏(常務理事/介護老人保健施設 オアシス宇佐)
③作業療法における協業・後輩育成 ……(受講者：37名)
講師：古原 岳雄氏(大分中村病院)

現職者共通研修 II 参加者数：31名

日 時：平成23年8月28日(日)9:30～15:00
場 所：別府国際コンベンションセンター 小会議室31
内 容：①エビデンスと作業療法実践 ……(受講者：30名)
講師：佐藤 浩二氏(監事/湯布院厚生年金病院)
②保健・医療・福祉と地域支援 ……(受講者：24名)
講師：小林 幹雄氏(訪問看護ステーションいづみ 南大分事業所)
③作業療法における協業・後輩育成 ……(受講者：24名)
講師：山下 瞳氏(大分大学医学部附属病院)

研修会講師養成道場① 参加者数：8名

日 時：平成23年7月28日(木)19:30～21:30
場 所：大分県作業療法協会ビル 2階
内 容：「伝える法則」についての講義および演習
講 師：佐藤 孝臣氏(副会長/デイサービスセンター)

研修会講師養成道場② 参加者数：8名

日 時：平成23年7月14日(木)19:30～21:30
場 所：大分県作業療法協会ビル 2階
内 容：「講義プラン作成方法」についての講義および演習
講 師：甲斐 裕介氏(教育部長/藤華医療技術専門学校)

研修会講師養成道場③ 参加者数：7名

日 時：平成23年8月11日(木)19:30～21:30
場 所：大分県作業療法協会ビル 2階
内 容：「プレゼンテーションの作り方」についての講義および演習
講 師：佐藤 暁氏(常務理事/井野辺病院)

研修会講師養成道場④ 参加者数：8名

日 時：平成23年8月25日(木)19:30～21:30
場 所：大分県作業療法協会ビル 2階
内 容：個人講義発表会

研修会講師養成道場⑤ 参加者数：8名

日 時：平成23年9月8日(木)19:30～21:30
場 所：大分県作業療法協会ビル 2階
内 容：発表会を終えてのフィードバック
コーディネーター：佐藤 暁氏(常務理事/井野辺病院)
甲斐 裕介氏(教育部長/藤華医療技術専門学校)
津留 翔子氏(湯布院厚生年金病院)
洲上 祐亮氏(湯布院厚生年金病院)

臨床実習指導者育成道場① 参加者数：13名

日 時：平成23年9月15日(木)19:30～22:00
場 所：大分県作業療法協会ビル 2階
内 容：「臨床実習とは」
講 師：藤原 肇氏(常務理事/藤華医療技術専門学校)

臨床実習指導者育成道場② 参加者数：13名

日 時：平成23年9月29日(木)19:30～2:00
場 所：大分県作業療法協会ビル 2階
内 容：①「現在の作業療法士学生の傾向(養成校の立場から)・実習生の課題遂行における最低基準(臨床の立場から)」
講師：藤原 肇氏(常務理事/藤華医療技術専門学校)
篠原 美穂氏(湯布院厚生年金病院)
②「臨床実習指導方法論1」
講師：梅田 大樹氏(衛藤病院)

【学術事業】

学術技能研修会 II 参加者数：31名

日 時：平成23年7月29日(金)19:30～21:30
場 所：山本病院 4階 研修室
テーマ：「心理教育」
講 師：荒木 良夫氏(藤華医療技術専門学校)
山本 正修氏(鶴見台病院)
尾山 泰宏氏(宇佐病院)

学術技能研修会 III 参加者数：39名

日 時：平成23年9月4日(日)10:00～14:45
場 所：大分県教育会館 研修室101
テーマ：「発達障害をもつ子どもたちの行動の理解と支援」
講 師：加藤 寿宏氏(京都大学医学部保健学科)

学術技能研修会 IV 参加者数：55名

日 時：平成23年9月11日(日) 9:30～12:00
場 所：大分岡病院 サイバーナイフ棟
テーマ：「ターミナル期における作業療法の可能性
～QOLを高める支援方法を模索して～」
講演：「在宅(自宅・施設)でのターミナルケア
～年間115例の在宅看取りの現場から～」
講 師：山岡 憲夫氏(やまおか在宅クリニック 院長)
シンポジウム：「ターミナル期における作業療法の実践と課題」
シンポジスト：岩尾 理恵氏(高田中央病院)
大塚 千枝氏(介護老人保健施設 サンテラスながとみ)
後藤 宏子氏(介護老人保健施設 岡の苑)

第29回研修会 参加者数：68名

日 時：平成23年8月7日(日)10:00～1400
場 所：大分県消費生活・男女共同参画プラザ「アイネス」大会議室
テーマ：生活活発に向けた作業療法
～廃用症候群の予防と生活機能の拡大～
講演：「廃用症候群の理解とリハビリテーション」
講 師：佐藤 暁氏(常務理事/井野辺病院)
シンポジウム：「生活活発に向けた取り組み!!
生き活きとした生活へ導く作業療法実践」
シンポジスト：小石 鉄兵氏(永富脳神経外科病院)
長野由起子氏(佐藤第一病院)
長田真由美氏(デイサービスセンター)

定期総会 報告

日 時：平成23年6月12日(日) 10:00～11:40
場 所：ビーコンプラザ 中会議室
出席者：283名(内訳：出席55名、委任状228名)
※社員の現在数：564名(平成23年6月12日現在)

作業療法フェスタ2011



8月21日(日)、イオンパークプレイス大分店で開催した「作業療法フェスタ2011」には、約600名の参加があり、当協会の幟が立ち並ぶ中、各ブースは大勢の親子連れで賑わう“作業療法”一色に染まった休日となりました。

子どもたちには“車椅子めりえコンテスト”や“点つなぎ”“豆つかみトライアル”、親御さんには“絵てがみ作成”や“福祉用具体験”と、ご家族みんなで作業療法を楽しみながら体験できるように工夫を凝らしました。しかし、単に楽しい体験の場だけではなく、その体験した内容が、作業療法の場面でどのように治療、援助として用いられているのかをわかりやすく説明する機会もしっかりと設けることができました。

作業療法の啓発普及事業である作業療法フェスタは、参加者が実際の作業活動を体験することで、作業療法を体感・理解できる最大のイベントです。今回も、多くの方々に参加していただき、作業療法を十分にPRすることができたと感じています。

作業療法の日 公開講座

9月25日(日)、“作業療法の日”にちなんで開催した公開講座では、作業療法(士)の説明と認知症の症状・予防法を作業活動やクイズを通して伝えました。内容を楽しく理解してもらおうと、作業活動の体験やクイズ形式の説明で講義を進めていきましたが、楽しみながらも真剣に学ぼうとされる参加者の姿を見て、作業療法(士)の説明や県民の健康に寄与した話題をさらに多く取り上げ提供する必要があったと感じました。参加者からも「次回もこのような研修会を行って欲しい」との声が聞かれました。



作業療法一日体験

7月から8月にかけて、大分県下の高校生83名が、当協会会員の所属する43施設にて作業療法現場の見学・体験を行いました。高校生たちは初めて足を踏み入れた医療・福祉の現場に緊張や戸惑いを見せながらも、楽しみながらまた積極的に作業療法に取り組まれている対象者の様子をしっかりと観察していました。

今回、作業療法の実際を見学・体験することによって、医療・福祉分野で活動する作業療法(士)を理解し、魅力を感じてくれたのではないかと思います。

教えて! 作業療法

自助具の 活用方法

脳卒中などにより片手が使えなくなることや身の回りのことや家事などの動作ができなくなると考えていませんか? まんが作業療法 (P.5-8) でも紹介したように、自助具とは、**残された能力を最大限に活かし、ひとりで行う作業を可能にしてくれる**ものです。

今回は、調理に焦点を当て、どのような自助具があるのかを紹介します。

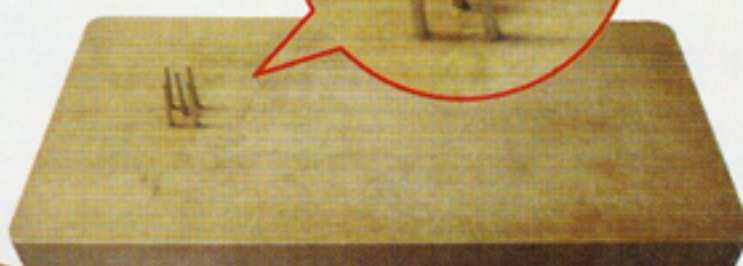
片手で切るのは難しい。

えんなときは...

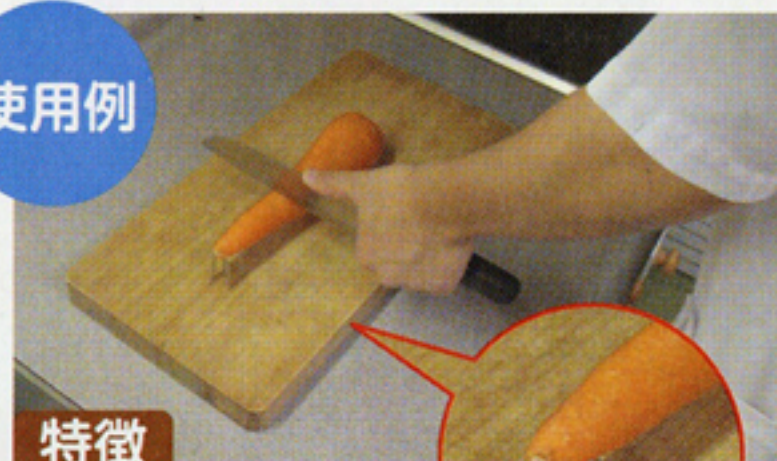


釘付きまな板

拡大



使用例



特徴

釘に食材を刺し固定することで、材料を片手で切ることができます。

拡大



鍋が動いて片手で混ぜるのは難しい。

えんなときは...



鍋ストッパー

吸盤付



使用例



特徴

鍋などの握りの部分をストッパーに挟んで固定し、片手でも混ぜることができます。

片手で食器を洗うのは難しい。

えんなときは...



食器洗い
自助具



使用例



特徴

流し場に吸盤で固定し、先端についたスポンジを使い、片手でも食器が洗えます。

※今回紹介した自助具は全て手作りですが既製品もあります。ご要望の際は担当の作業療法士または大分作業療法協会事務局 (097-547-8662) までお問い合わせ下さい。

作業療法士はこれらの自助具を、それぞれの対象者の能力に合わせて活用し、生活や家事などの動作がより楽に安全にできるように援助します。

作業療法 (occupational therapy) とは

身体または精神に障害のある者、又はそれが予測される者に対して、その主体的な生活の獲得を図るため、諸機能の回復・維持および開発を促す作業活動を用いて行う治療、訓練、指導および援助をいいます。

(社) 日本作業療法士協会・定義

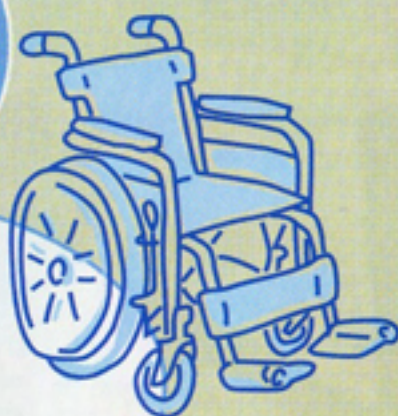
作業活動とは

作業療法では、手工芸や木工・陶芸といった生産的なものだけでなく、日常生活上の諸動作(食事・排泄・入浴等)や仕事、学習、遊びなど、人間の生活全般にかかわるすべての活動を「作業活動」と呼び、それらを治療や訓練もしくは指導の手段として用います。

作業療法の対象

からだに
障害のある人

- 脳卒中
- 脊髄損傷
- 神経難病
- 脳性まひ
- その他



こころに
障害のある人

- 統合失調症
- 躁うつ病
- アルコール依存症
- 認知症
- その他



作業療法は“からだ”や“こころ”に障害があり、そのために生活に支障をきたしている幼児から高齢者まで幅広い世代が対象となります。

私たちは、対象者一人ひとりに合わせた心豊かな作業療法の提供を目指しています。



リハビリテーションのことや、作業療法のことで分からなかったり、お困りのことがありましたら、右記までご連絡ください。



社団法人 大分県作業療法協会

〒870-0038 大分県大分市西春日町3-2 大分県作業療法協会ビル

TEL:097-547-8662 FAX:097-547-8663

<http://www.oita-ot.com/>